

三次市教育委員会会議録

1. 日 時 平成25年9月27日（金）

開会 午後 2時00分

閉会 午後 4時10分

2. 会 場 みよしまちづくりセンター 2階 会議室

3. 出席委員 委 員 長 沖 田 稔

委 員 小 根 森 直 子

委 員 藤 原 博 巳

委 員 土 井 純 子

教 育 長 児 玉 一 基

4. 出席職員 教 育 次 長 白 石 欣 也

学校教育課長 加 藤 良 二

教育委員会事務局付課長 迫 田 隆 範

社会教育課長 落 田 正 弘

教育総務係長 道 々 尚 美

社会教育課主任 宮 西 美 裕

5. 議事日程

（1）議案第28号 平成26年度就学児等の措置について（非公開）

（2）議案第29号 放課後子ども教室運営委員会委員の委嘱について（非公開）

（3）議案第30号 三次市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について（非公開）

（4）議案第31号 三次市立小中学校職員（市費支弁のもの）の任用について（非公開）

（5）報告1 三次市スポーツ・文化振興事業補助金交付金交付要綱の制定について

社会教育課長 ただいまから教育委員会会議を開会する。委員長の挨拶をお願いします。

沖田委員長 ー挨拶ー

社会教育課長 委員長に進行をお願いします。

沖田委員長 それでは、これから議事に移るが、本日の議題、議案第28号から31号までについては、個人情報及び人事案件であり、公開になじまないものと判断する。ついては同会議規則第16条第1項により非公開にしたいと思うので、皆さんにお諮りする。異議はないか。

委員一同 ー異議なしー

沖田委員長 それでは、議案第28号から31号については非公開とする。協議・報告事項の報告1については公開とする。

沖田委員長 続いて、教育長報告をお願いします。

児玉委員（教育長） まず、社会教育課関係について報告する。辻村寿三郎人形館のオープンについて、三次市歴史民俗資料館の一部改修は予定どおり9月末で完了する見込みである。10月13日に辻村寿三郎人形館をオープンする。午前9時からオープニングセレモニーを行う。資料館1階に新作・未公開作品を展示し、2階に三次人形や稲生物怪録等、本市独自の史料を展示する。運営管理は一般社団法人寿三郎みよしが行う。

サンフレッチェ広島応援隊バスツアーについては、9月21日に実施した。参加者は200名で、内訳は大人87名、小中学生113名であった。盛大に実施することができた。

次に学校教育課関係について報告する。川西小学校校長不祥事処分後の対応、改善対策について、8月28日付けで新校長が着任した。9月1日にPTA環境整備作業の冒頭で今回の事案と前校長辞職について教頭から児童に説明を行った後、新校長のあいさつ、続いて私からお詫びをした。9月2日に市教育委員会事務局職員の立会いのもと、新校長から児童へ新学期を迎えての講話を行った。9月2日から4日、10日、20日に、スクールカウンセラーを派遣し、児童や職員へのカウンセリング及び保護者からの相談対応にあたった。

全国学力・学習状況調査については、4月24日に小学校6年生、中学校3年生を対象に、国語、算数・数学の2教科で実施された。小学校6年生については、全ての教科で全国平均を上回っているが、広島県平均と比較すると下回っている。特に算数で、知識を活用する問題を解く力をさらに伸ばす必要がある。中学校3年生については、全ての教科で全国平均を上回っている。国語では新聞記事の表現の特徴を読み取る問題、数学では、関数の問題を解く力を伸ばす必要がある。広島県「基礎・基本」定着状況

調査については、6月11日に小学校5年生、中学校2年生を対象に、国語、算数・数学、理科、英語の各教科で実施された。小学校5年生・中学校2年生ともに、全ての教科で広島県平均を上回っている。課題は、知識を活用して問題を解く力をつけることと、理科の力をつけることである。次に、学校整備事業の進捗状況について報告する。耐震補強等工事について、布野中学校の木造特別教室棟は工事完了した。三良坂中学校は10月末、酒河小学校は来年1月末の完成を目指して順調に工事を進めている。屋内運動場の改修工事については、三次小学校と作木小学校の2校で施工し、8月末までに工事を完了している。酒河小学校校舎増築等工事については、本年12月の完成を目指して順調に工事を進めている。今後、屋外トイレ改修及び駐車場等整備も別工事で進めていく。三良坂小中一貫教育校整備については、小学校棟の新築等工事を8月に契約し、来年12月の完成を目指して施工中である。学校給食調理場のエアコン設置については、三次、三和、田幸の3か所の調理場で実施し、8月末までに完了した。布野学校給食調理業務民間委託の実施については、7月に株式会社布野特産センターと委託契約を結び、9月2日から委託による調理業務を開始しているが、問題なく調理が行われている。

議案第28号 平成26年度就学児等の措置について

(個人情報につき非公開)

議案第29号 放課後子ども教室運営委員会委員の委嘱について

(人事案件につき非公開)

議案第30号 三次市学校給食共同調理場運営委員会委員の委嘱について

(人事案件につき非公開)

議案第31号 三次市立小中学校職員（市費支弁のもの）の任用について

(人事案件につき非公開)

沖田委員長 続いて、協議・報告事項に移る。事務局からの説明を求める。

社会教育課長 一三次市スポーツ・文化振興事業補助金交付要綱の制定について―

沖田委員長 三次市スポーツ・文化振興事業補助金交付要綱第3条（1）に、補助対象事業として新規の事業又は事業内容を拡張したものと規定してあるが、今までどおりの事業は対象にならないのか。

社会教育課長 はい。今までどおりではなく、拡張したもので継続が期待できる事業を対象とすることとした。

沖田委員長 従前より事業を拡張したということは書類で判断できるのか。

社会教育課長 はい。事業計画書や聞き取りで判断できる。

沖田委員長 補助対象事業としてスポーツ・文化それぞれで教育委員会が想定している事業はどのようなものか。

社会教育課長 スポーツでは新しい競技を、文化ではオペラや合唱団などを想定している。

教育次長 今までスポーツ・文化振興事業については、最初のスタート時には予算をかなりつけ、その中で劇団四季や広島交響楽団の定期演奏会、スポーツで言えばプロ野球選手の野球教室等が生まれた。これについては、今年度は別枠で予算をつけた。今回は単年度50万円、2年間で100万円と予算規模が小さく、市民から新たなアイデアをいただいて、それに対して補助しようとしている。その中で大きな企画が出て、効果があると考えられるものは別枠で検討をする必要があると考えている。

小根森委員 補助金の割合が、対象事業費の2分の1以内となっているが、お金がないと申請できないのか。

教育次長 はい。昨年度市の補助金制度を見直して、補助金対象に2分の1の自主財源を求めている。

沖田委員長 多くの方が申請されればと考えるが、なぜ募集が今からなのか。

教育次長 もっと早くからすべきだったが、遅れたことについて反省している。

小根森委員 子どもが考えたものなら、自主財源がなくても申請できるようにはならないのか。

児玉委員（教育長） 財政が厳しくなる中で、行政が全て負担するというのはいかがなものかと思う。何でも行政が補助するというのではなく、濃淡をつけないといけな

沖田委員長 原則教育長がおっしゃるとおりだが、この要綱については、子どもたちは対象になっていないと考えられる。別途考える必要がある。

教育次長 別枠や制度の練り直しが必要になってくると思われる。

沖田委員長 時間もないし強ちに宣伝する必要がある。

社会教育課長 広報については、広報みよし10月号に掲載する予定である。

沖田委員長 これをもって本日の会議を終了する。